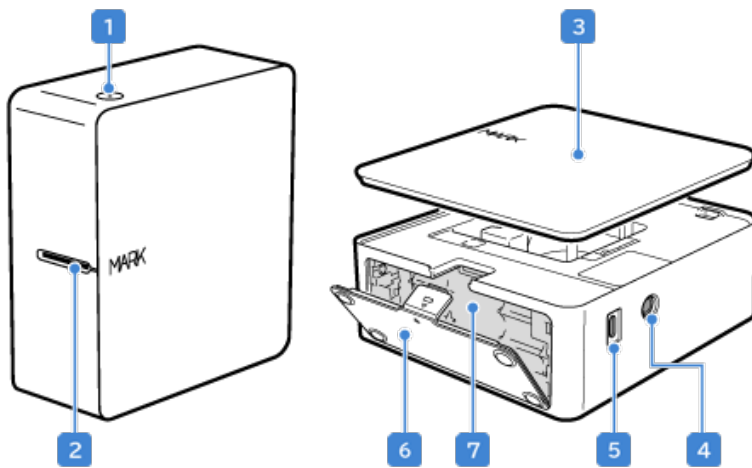


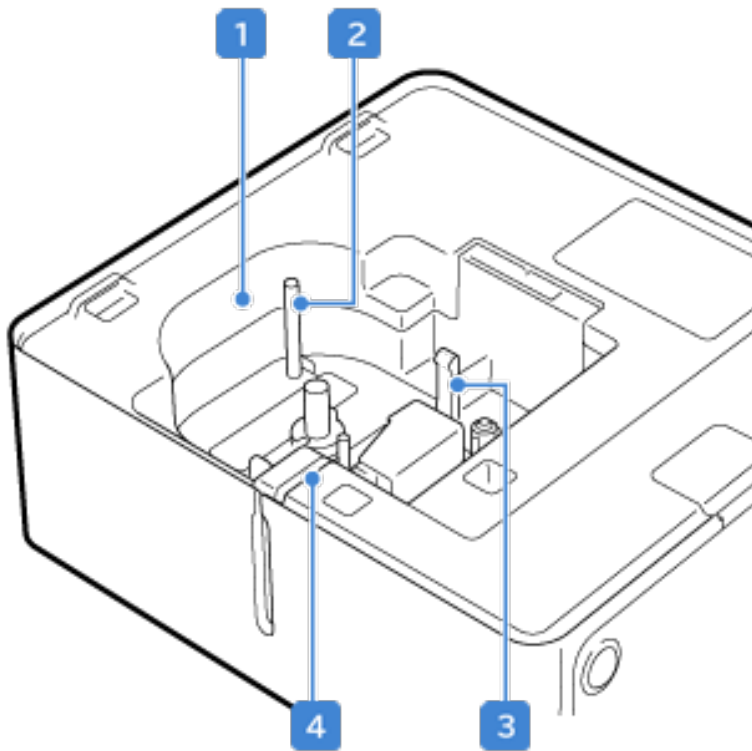
各部の名前

本機各部の名前(本体)



- 1 電源ボタン、LED
- 2 テープ出口
- 3 テープカートリッジカバー
- 4 ACアダプタ差し込み口
- 5 USBコネクタ
- 6 電池カバー
- 7 電池ケース

本機各部の名前(本体内部)

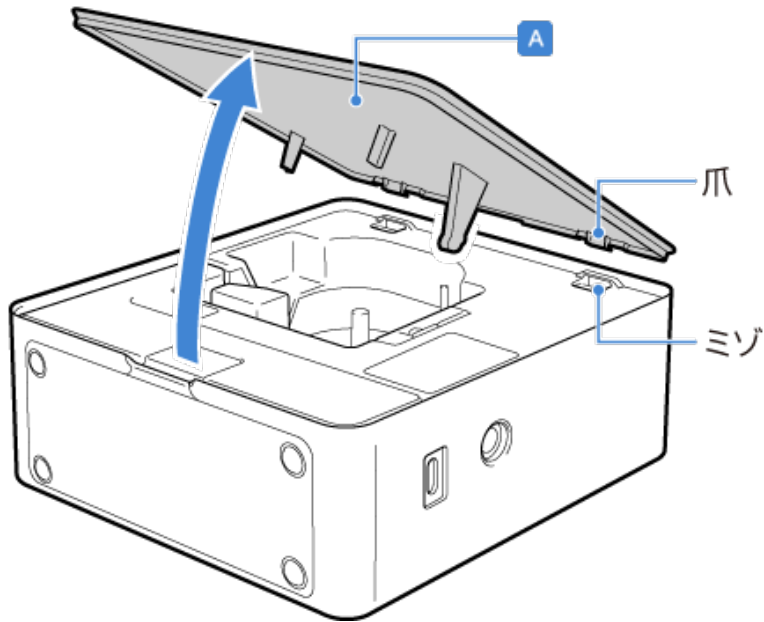


- 1 テープカートリッジセット部
- 2 ガイドピン
- 3 固定フック
- 4 テープ通路

使う前の準備

1. テープカートリッジカバーをはずす

- 1 テープカートリッジカバーをはずす

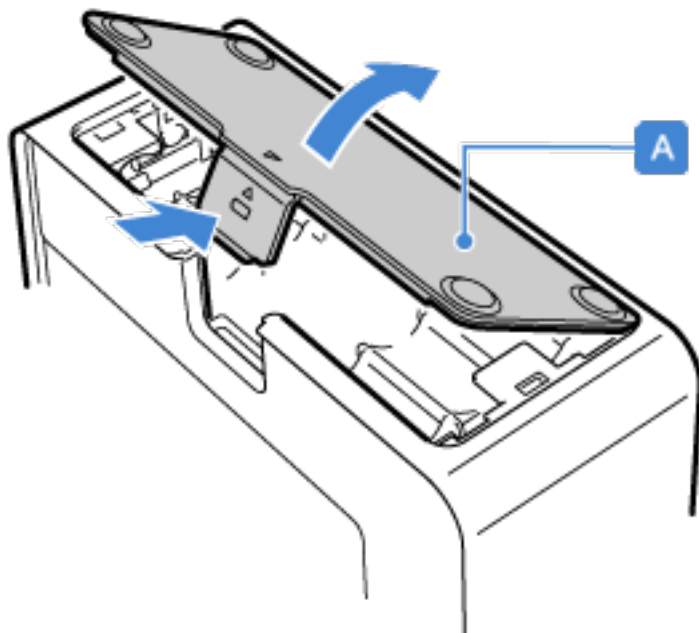


テープカートリッジカバー(A)を矢印の方向に持ち上げてカバーをはずします。

2. 電池(別売)を入れて使用する

本機にアルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本:別売)をセットします。
外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷できます。

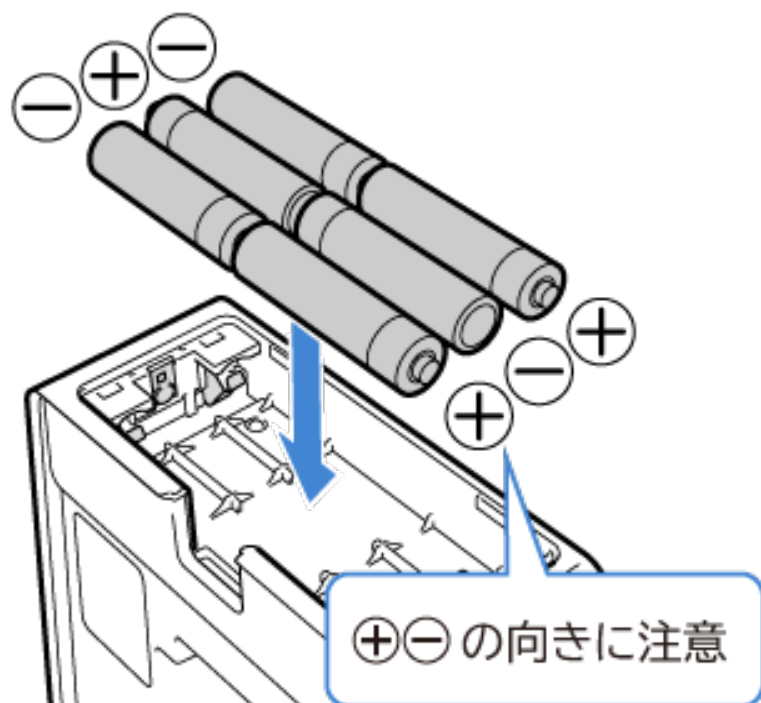
1 電池カバーをはずす



電池カバー(**A**)を矢印の方向に押し上げてはずします。

注意

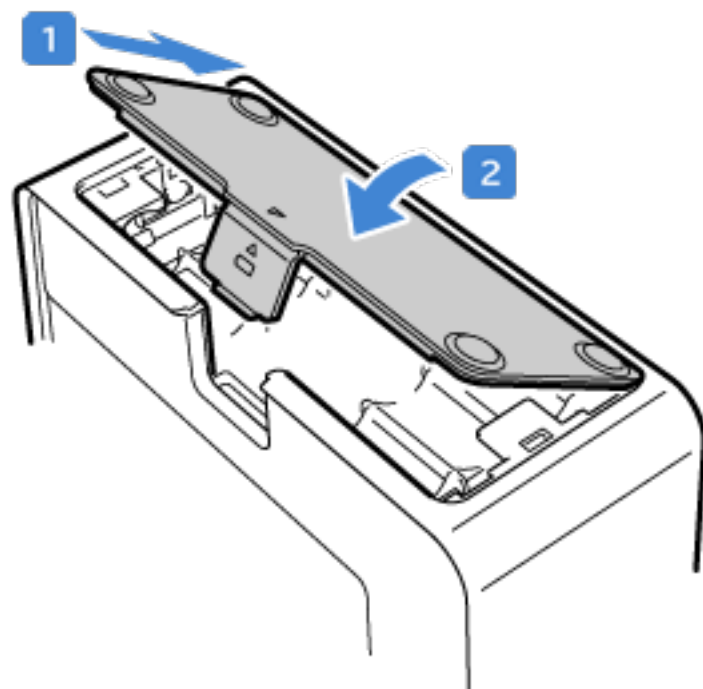
- ・必ず、電源を切ってからおこなってください。
- ・電池カバーの着脱は、テープカートリッジカバーをはずしてからおこなってください。

2 電池を入れる

電池の向きに注意して、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本)を入れます。

注意

・充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、ラベルソフト/アプリから「電池種類」を設定してください。

3 電池カバーをはめる

電池カバーの爪を本機のミゾに合わせ(**1**), しっかりカバーをはめます(**2**)。

注意

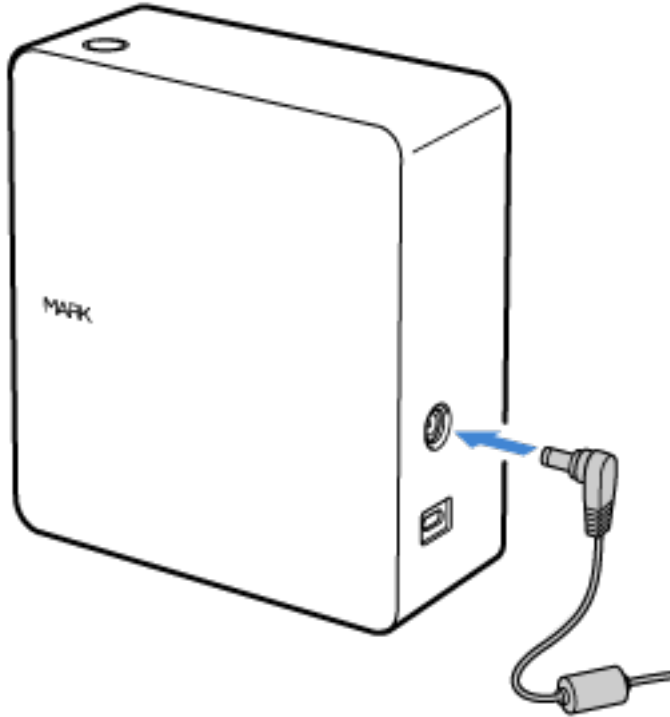
・本機には単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をお使いください。その他の電池は使用できません。

- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- ・ニッケル水素電池を使用するときは、ラベルソフト/アプリで電池種類を「ニッケル水素電池」に変更してください。設定変更をしないと、電池の寿命が短くなったり、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことがあります。ただし設定を変更しても、電池の状態や使用条件によっては、消耗を知らせるメッセージが表示されないことがありますのでご了承ください。
- ・本機に充電機能はありません。ニッケル水素電池を使用する際には、必ず専用の充電器を使って、充電してください。
- ・充電式ニッケル水素電池について
ニッケル水素電池は専用の充電器を使って充電すると、使用できるようになります。
ニッケル水素電池をお使いの際には、以下のことをお守りください。
 - ・ $\oplus$ $\ominus$ 極に汚れがあると、正常に充電できない場合があります。 $\oplus$ $\ominus$ 極と充電器の端子を乾いたやわらかい布で拭いてください。
 - ・お買い上げ時や、長期間使用していなかったニッケル水素電池は、十分に充電されない場合があります。これは電池の特性によるもので、異常ではありません。充電を数回繰り返すことで正常に戻ります。
 - ・電池容量を使い切ってから充電することをおすすめします。電池容量を使い切らずに充電を繰り返すと、電池容量が持続しにくくなる場合があります(メモリー効果といいます)。
 - ・メモリー効果が発生したときは、印刷できない状態まで使い切ってから満充電を数回繰り返してください。電池容量が回復します。
 - ・ニッケル水素電池は使用しないときでも自然放電により電池容量が低下することがあります。
 - ・お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。
 - ・ニッケル水素電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれて電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命とされますので、新しい電池をお買い求めください。
 - ・寿命は保管方法や使用状況、環境によって異なります。
 - ・不要になったニッケル水素電池は、貴重な資源を守るために、廃棄せずに最寄りの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページ(<https://www.jbrc.com/>)をご参照ください。

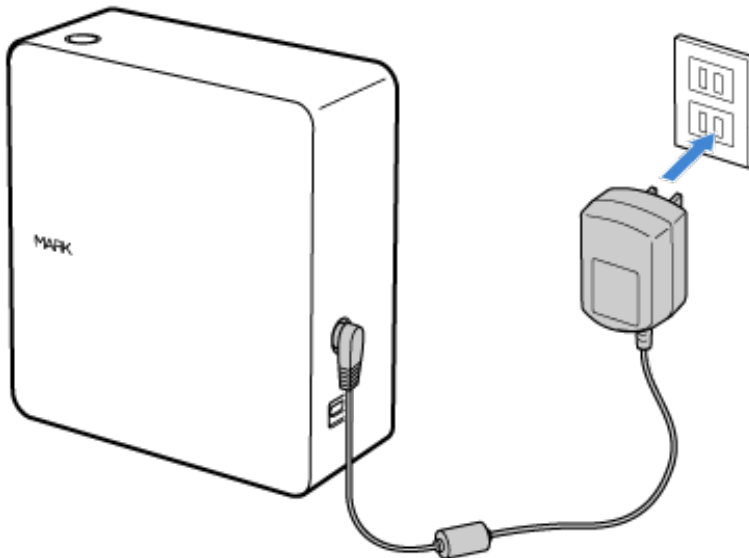
3. ACアダプタを接続して使用する

専用のACアダプタ(AC1116J)(別売)で、家庭用コンセント(AC100V)から電源を取ります。

- 1 ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差し込み口にしっかりと差し込む



- 2 ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む

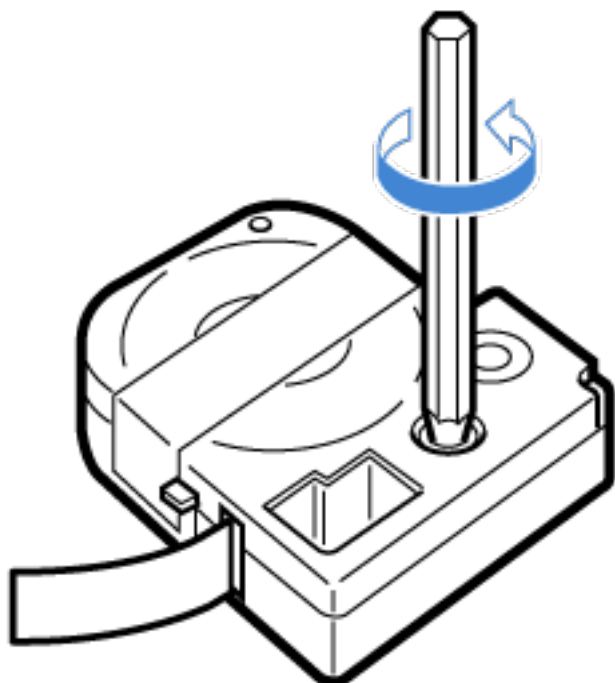


注意

- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)(別売)をお使いください。
- ・差し込みが不十分だと、電源が入らない場合があります。
- ・使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ・ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げると、断線することがあります。
- ・プラグのショートなどで、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ・ACアダプタは保証対象外です。

4. テープカートリッジをセットする

1 インクリボンのたるみを取る



セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いて、たるみを取ってください。

注意

本機では、**R** マークのついたテープカートリッジを使用してください。その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジ表面、裏面の記載を確認してください。

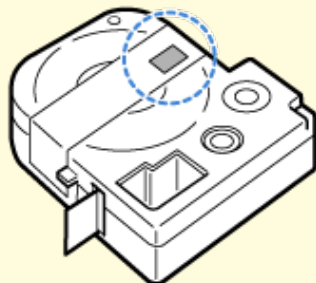


使用できます

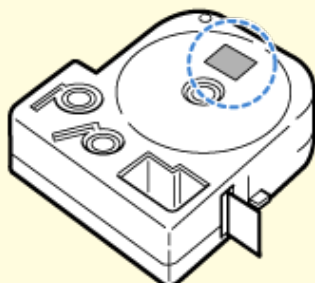


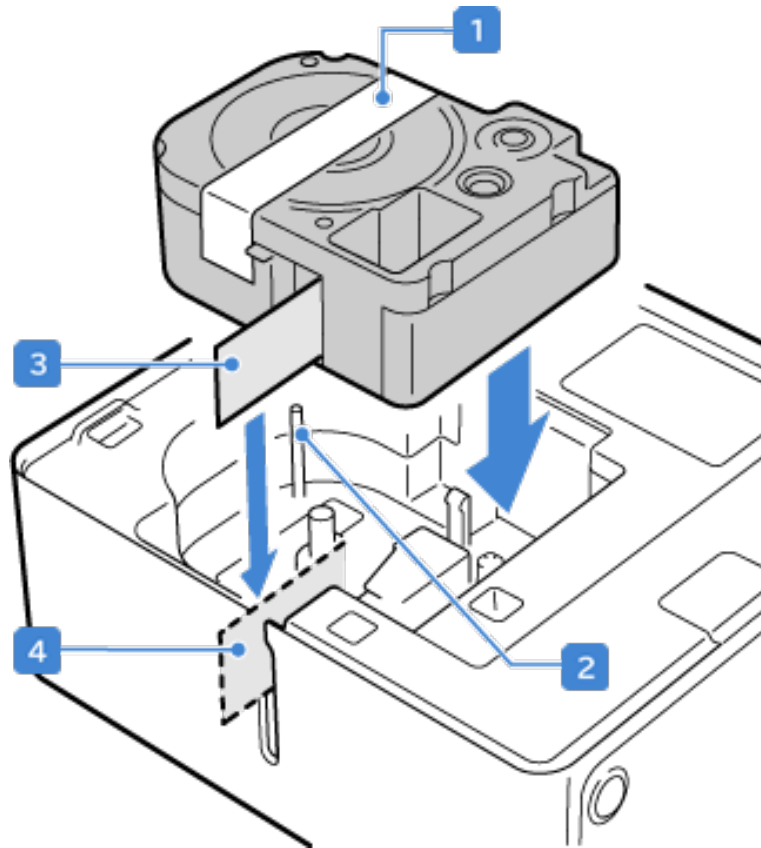
使用できません

カートリッジ表面



カートリッジ裏面



2 テープカートリッジをセットする

セットするテープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして(1), 右上の穴に本体のガイドピンを通し(2), しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本体の固定フックにテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや、新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし(3), テープを「テープ通路」のミゾに通します(4)。

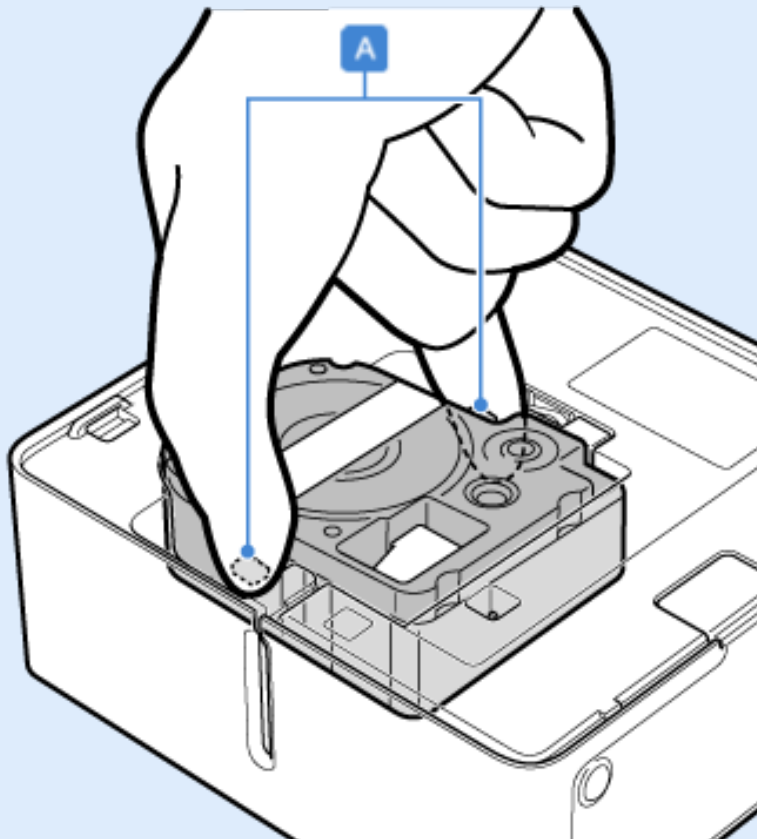
注意

・必ず、電源を切ってからおこなってください。

MEMO

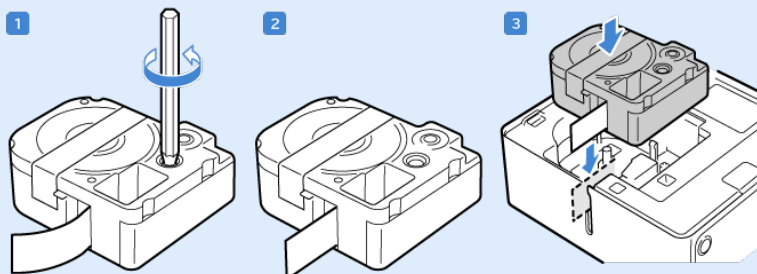
テープカートリッジの取り出し方

・美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、テープカートリッジ側面の指かけ部(**A**)に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



新品のテープカートリッジをセットするときは

- 1 インクリボンのたるみを取ります。
- 2 テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
- 3 カートリッジをラベルの貼ってある面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収

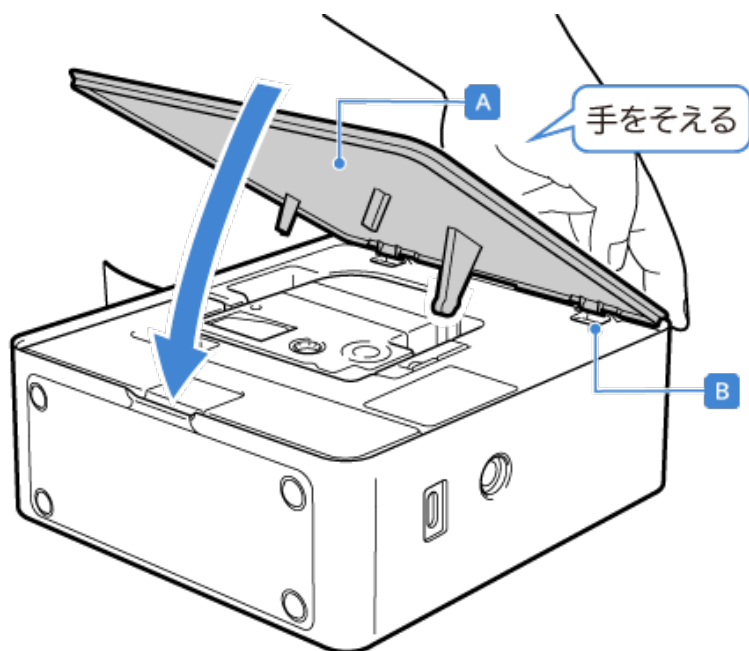
当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。
https://kingjim.jp/tepra_recycle/

注意

- ・テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- ・テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- ・テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。

5. テープカートリッジカバーをはめる

1 テープカートリッジカバーをはめる



本機に手をそえて、テープカートリッジカバー(**A**)の爪を本機のみぞに合わせ(**B**)、矢印の方向に下げてしっかりはめます。

注意

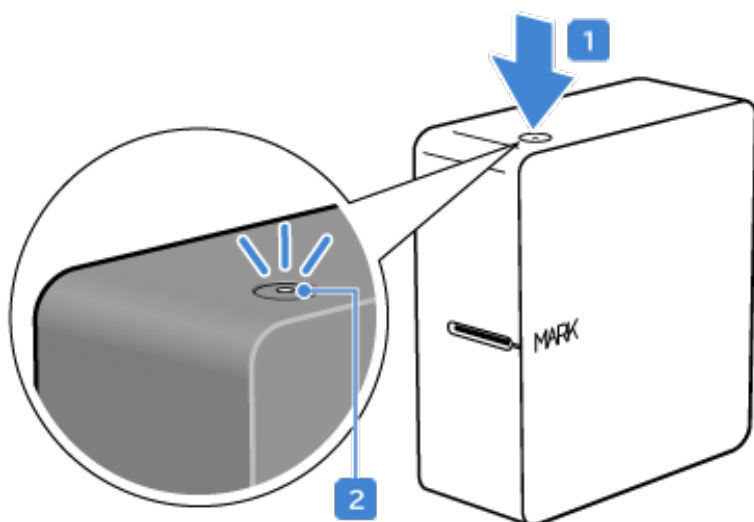
- ・テープカートリッジをしっかり押し込まずにテープカートリッジカバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・テープカートリッジカバーはしっかりはめてください。

6. 電源を入れる

注意

- ・USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をPCに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、ラベルソフトの取扱説明書を参照してください。
- ・Windowsでプリンタドライバをインストールしていない状態でPCとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず[キャンセル]をクリックして本機の電源を切り、「テプラ クリエイター」よりプリンタドライバをインストールしてください。
- ・電池駆動時に、本機の電源を入れたまま何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により約20分後に自動的に電源が切れます。

- 1 本機の電源ボタンを押し(1)、LEDの状態を確認する(2)



参照  「LEDは点灯していますか？」

7. テープ送りをする

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみを取るために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

- 1 ラベルソフト/アプリの「テープ送り」または「テープ送り+カット」を実行する

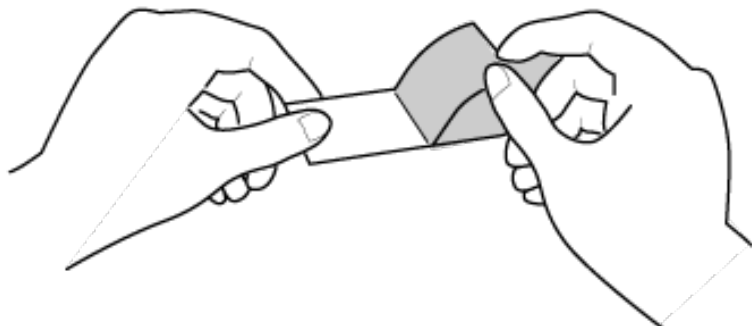
MEMO

- ・「テープ送り」の場合は、テープが約21mm空送りされます。「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。
- ・ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

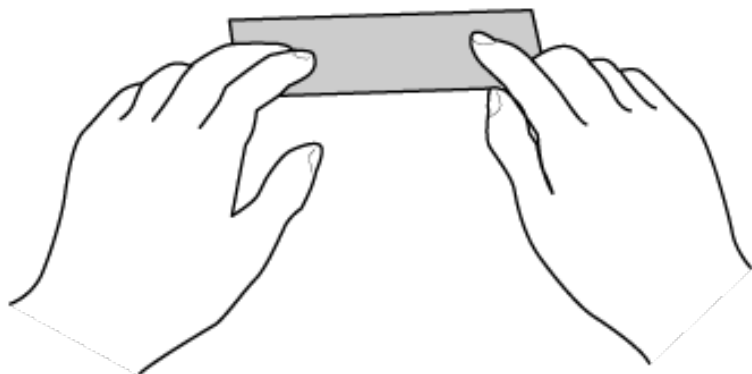
8. ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

1 裏紙をはがす



2 しっかりとこすって貼り付ける



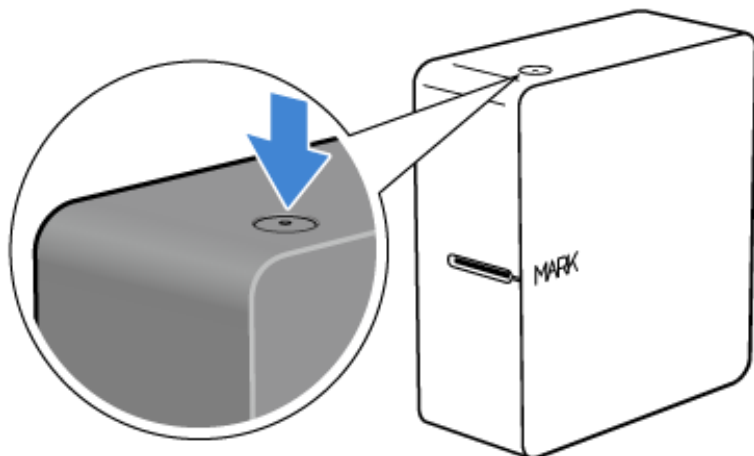
注意

- ・ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ・ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- ・白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- ・凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ・ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ・ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- ・雨、日光が直接当たる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- ・人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはむやみにラベルを貼らないでください。

9. デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

- 1 テープカートリッジをセットし、電源OFFの状態、電源ボタンを10秒以上押し続ける



デモ印刷がおこなわれます。

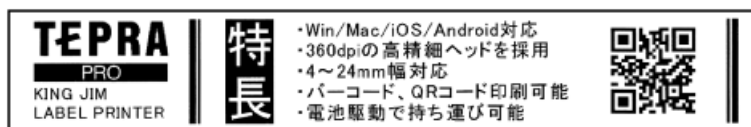
注意

- ・ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、デモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照 「アフターサービスについて」

デモ印刷見本

- ・18mm幅テープ:



- ・9mm幅テープ:



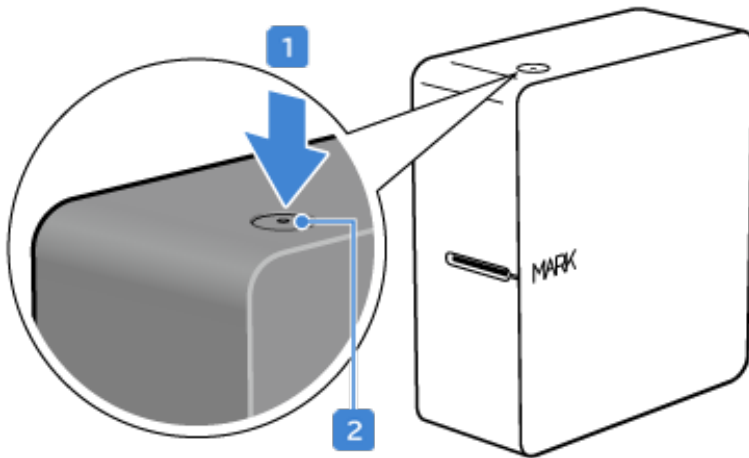
注意

- ・4mm幅テープではデモ印刷できません。
- ・オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。

参照 「テープカートリッジを使いわける」

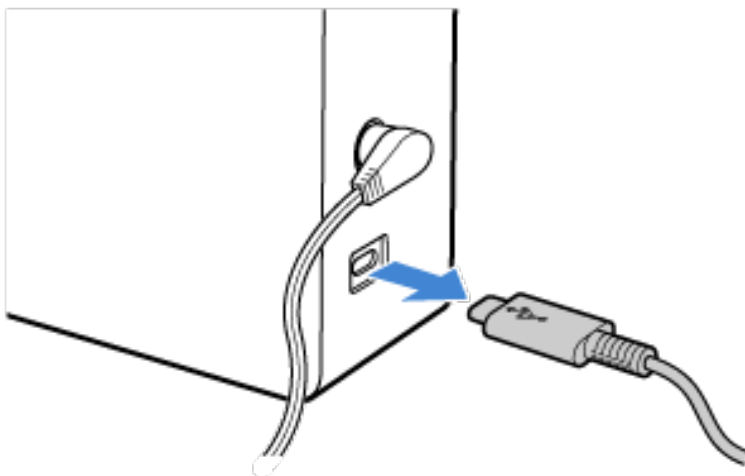
10. 使い終わったら電源を切る

- 1 本機の電源ボタンを押す(1)



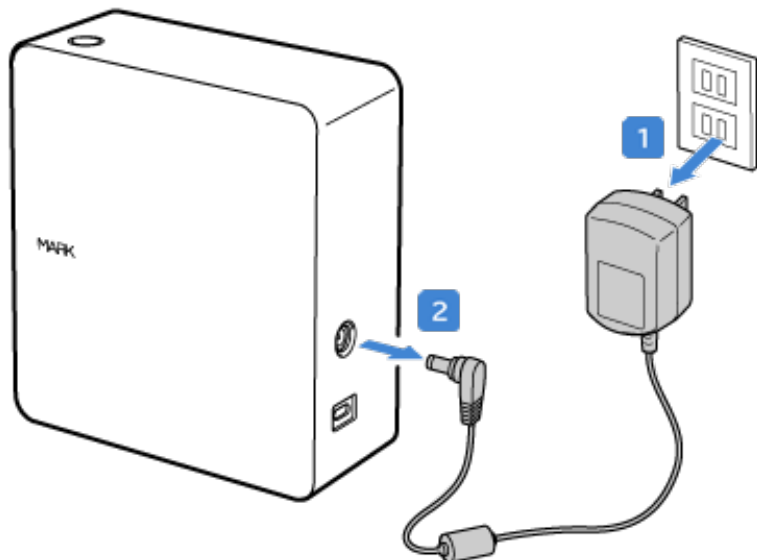
本機の電源が切れ、LED(白)(2)が消灯します。

- 2 USBケーブルをはずす



USBケーブルを本機から抜き、PCからもはずします。

※USB接続をしている場合のみおこなってください。

3 専用のACアダプタ(AC1116J)をはずす

ACアダプタをコンセントから抜き(**1**), 本機からプラグを抜いてください(**2**)。コードは巻いておいてください。

MEMO

長時間使わないとき

- ・長時間使わないときは、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

2026年8月 第1版